

平成31年度

教育行政執行方針

平成31年3月

当別町教育委員会

平成31年第1回当別町議会定例会の開会にあたり、当別町教育委員会所管行政の執行に関する方針、具体的な取組みについて申し上げます。

I はじめに

当別町教育委員会は、「子どもの発達や学びの連続性を踏まえた小中一貫教育の推進」を基本方針とし、目指す人間像として「社会を背負う、世界にも通用する『知・徳・体』を備えた人」を掲げ、平成29年4月より「併設型小中一貫教育」を当別地区、西当別地区で開始し、本年は3年目を迎えます。この2年間、9年の一貫した教育課程と学校種の枠を超えた教員の協働により、児童生徒一人ひとりに対し、きめ細やかな指導をすることができました。それにより、学力、体力、心の成長がこれまで以上に進んでいる、その様な手ごたえを感じているところです。

平成31年度は、さらに一貫教育を発展させるべく、

- 1 小中一貫した教科指導の充実（教科系統表の活用による効果的な授業、主体的・対話的で深い学びの実践）
- 2 新学習指導要領対応（小学校英語やプログラミング教育）
- 3 学校間のさらなる協働
- 4 学校運営協議会の充実

の4点を核に、教育活動を活性化させていく考えであります。

また、2022年度に開校予定の「一体型義務教育学校」建設と教育課程について、精力的に整備、研究を進めてまいりますし、

教員の働き方の改善、当別夢の国幼稚園並びに新たに設置する西当別地区の認定こども園と一貫教育との効果的な接続、北海道当別高等学校の今後の在り方についても、高校と共に検討してまいります。

以上、平成31年度の方針について、申し上げました。

次に学校教育課、社会教育課、子ども未来課、3課の主な施策について申し上げます。

Ⅱ 平成31年度の施策

最初に「学校教育」について申し上げます。

基本方針を「子どもの発達や学びの連続性を踏まえた一貫教育の推進」とし、
重点目標を

- 1 確かな学力の育成
- 2 豊かな心の育成
- 3 健やかな体の育成

の3点といたしました。

それぞれの達成指標と具体的な取組みを申し上げます。

はじめに、重点1 「確かな学力の育成」についてであります。

達成指標として「全国学力・学習状況調査や各種学力検査全国平均以上」を掲げ、

- ① 9年を通した教育課程の編成と実施

- ② 9年を通じた学習規律の確立
- ③ 特別な支援を必要とする子どもに対する支援
- ④ 一貫教育推進講師や外国語指導助手（ALT）の継続配置
- ⑤ 小学校の授業改善を目的とした北海道教育委員会指定事業（当別小学校・西当別小学校共同指定）の成果波及
- ⑥ 社会教育課、子ども未来課との学習支援や読書活動の推進などに取り組めます。

次に、重点2 「豊かな心の育成」についてです。

達成指標として「小中合同による多彩な取組みと いじめ0（ゼロ）」を掲げ、

小中合同による

- ① 考え議論する道徳の実現に向けた授業改善
 - ② 発達段階を踏まえた生徒指導
 - ③ 不登校児童生徒の情報共有と指導
 - ④ 芸術鑑賞やボランティア活動
- などに取り組めます。

次に、重点3 「健やかな体の育成」についてです。

達成指標として「全国体力・運動能力、運動習慣等調査全種目全国平均以上」を掲げ、

- ① 北海道医療大学や日本体育大学との連携による指導者研修や児童生徒指導の実施
- ② フッ化物洗口の実施要領の改善

- ③ 当別町食生活改善協議会や北海道当別高等学校との連携による食育の実施
 - ④ 学校運営協議会（CS）による保護者・地域と連携した児童生徒の生活習慣改善
- などに取り組めます。

以上、学校教育について申し上げました。

続けて、社会教育について申し上げます。

基本方針を「全ての町民が幸せを実感できる生涯学習社会の実現」とし、

重点目標を

- 1 多彩な生涯学習プログラムの展開
- 2 読書活動の推進
- 3 学校を核とした地域力強化プラン事業による児童生徒、学校支援
- 4 家庭教育支援

の4点といたしました。

それぞれの達成指標と具体的な取り組みを申し上げます。

はじめに、重点1 「多彩な生涯学習プログラムの展開」についてです。

達成指標として「プログラム及び参加者数前年比10%増」を掲げ、

- ① 当別高校や北海道医療大学、日本体育大学との新たな学習プログラムの実施
- ② 新たに立ち上げる「歴史・文化プロジェクト」による古文書解析の上級者養成、伊達邸別館などの歴史文化財産の改修や資料整理
- ③ 「ことぶき大学」など高齢者の生きがいを目的とした多世代交流事業
- ④ 「ふれスポ withAMB」との連携による生涯学習の推進などに取組みます。

なお、「ふれスポ withAMB」は、指定管理の契約期間が平成31年3月に満了となりますが、これまでの活動実績の評価と団体としての安定性から継続して指定する方針です。

次に、重点2 「読書活動の推進」についてです。

達成指標として「児童・生徒一人当たりの図書貸し出し冊数10%増」を掲げ、

- ① ブックスタートやブックセカンド、読み聞かせなどの保護者啓発事業
- ② 巡回図書事業の拡充
- ③ 学習交流センターと西当別コミュニティーセンター両図書室での新たなシーズンイベントの開催
- ④ 学校への図書司書派遣事業の拡充などに取組みます。

次に、重点3 「学校を核とした地域力強化プラン事業による児童・生徒、学校支援」についてです。

達成指標として「学校要望100%達成」と「放課後学習会や土曜学習会への参加者数前年比10%増」を掲げ、

- ① 各学校への講師派遣事業
 - ② 外国語や部活動外部指導者などの講師発掘
 - ③ 放課後学習会や土曜学習会の拡充
- などに取り組めます。

次に、重点4 「家庭教育支援」についてです。

達成指標として「交流事業への参加者数前年比10%増」を掲げ、

- ① 子ども未来課や福祉部との連携による子育て支援事業や多世代交流事業
 - ② リトミック（音楽や体操）を取り入れた新たな子育て支援事業の実施
 - ③ 家庭教育ナビゲーターの養成と活用
- などに取り組めます。

以上、社会教育について申し上げました。

続いて、「幼児教育と子育て支援」について申し上げます。

基本方針を「子どもの健やかな成長のために」とし、

重点目標を

- 1 家庭と一体となった子育て支援

- 2 幼児教育・保育の充実
- 3 早期療育の推進
- 4 児童虐待の防止

の4点といたしました。

この4つの重点目標については、相互に関連を持つことから共通した達成指標と具体的取り組みといたしました。

達成指標として、

- ① 各事業の参加者数前年比10%増
- ② 幼児教育と義務教育の接続プログラム作成
- ③ 児童虐待事案0（ゼロ）
- ④ 一時保護事案0（ゼロ）

の4点を掲げ、

- ① 社会教育課や福祉部との連携による子育て支援
- ② 保育料無償化の取り組みの拡大
- ③ 各認定こども園との連携による幼児教育の推進
- ④ 就学に向けた幼保小間の接続プログラムの作成
- ⑤ 子どもプレイハウスでの学習やスポーツ活動の充実
- ⑥ 児童相談所など各機関との連携強化

などに取り組みます。

Ⅲ おわりに

以上、平成31年度の当別町教育委員会所管行政の執行に関する方針と3課の主要な施策について申し上げました。

当別町教育が目指す人間像 ～社会を背負う、世界にも通用する知・徳・体を備えた人～ 実現のため、教育委員会としてこれらの施策を確実に実行していく所存であります。

町民の皆様、町議会の皆様のご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。